

令和7年1月22日

大分労働基準監督署 御中

港工業有限会社
代表取締役社長
大戸 雄平

安全の見える化事例の応募

- ① 梯子昇降時に転落事故が発生したため、注意と安全確認を促すシールを貼り付け
- ② 安全意識の向上と転倒災害を防止するため、社員全員参加で
セーフワーク大分のロゴと（周囲足元の確認よし）のスローガンをヘルメットに貼付け
- ③ 接触防止の為にリフティングマグネットの端部マグネットに当該注意喚起の表示を行った。
- ④ 同一建屋内に複数の同一天井クレーンがあり、以前からクレーン同士の接触があった為、
クレーン本体の視認性をより高めるため高視認性の反射材を4か所に取り付けて再発防止
- ⑤ 同一建屋内に複数の同一天井クレーンがあり、始業前点検時に自分の号機を
間違えないように作業終了後はフックをガーター下に見えるようにしている。
（過去のヒヤリハット運転号機間違い以降、規定した）

【安全の見える化事例】 No.1

港工業有限会社

- ・ 梯子昇降時に転落事故が発生したため、注意と安全確認を促す掲示を貼り付け



【安全の見える化事例】 No.2

港工業有限会社

- ・ 安全意識の向上と転倒災害を防止するため、社員全員参加で
セーフワーク大分のロゴと（周囲足元の確認よし）のスローガンをヘルメットに貼付け



（貼り付け例）

